報道関係各位



2024 年 10 月 16 日公益社団法人 2 0 2 7 年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027 が「第 41 回全国都市緑化かわさきフェア」に参加神奈川県立高校と隈研吾氏とのコラボ作品を展示

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会(会長:十倉雅和、所在地:横浜市中区)は、2024年10月19日(土)から開催される「第41回全国都市緑化かわさきフェア」に参加し、「GREEN×EXPO 2027」のPR出展や連携フォーラムを行います。

富士見公園会場では、「自然と社会が調和した明日の風景」をモニュメントと花壇で表現した作品を出展します。モニュメントは、持続可能な森林経営を実践する神奈川県立吉田島高等学校(所在地:神奈川県足柄上郡開成町)演習林の木材を活用し、本博覧会で GREEN×EXPO ラボ マスターアーキテクトを務める隈研吾氏 (隈研吾建築都市設計事務所) がデザインしたコラボ作品となっています。



GREEN×EXPO 2027 PR 出展(富士見公園会場) (横浜市、神奈川県、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会の共同出展)

また、等々力緑地会場では、神奈川県立の5つの農業高校による「GREEN LEADERSHIP CLUB」(以下「GLC」とする。)の活動として、GREEN×EXPO 2027 で実現したいことを、全国都市緑化かわさきフェアの舞台で、GREEN×EXPO 2027 のテーマ「幸せを創る明日の風景」及び全国都市緑化かわさきフェアのテーマ「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」に沿った庭園出展を行います。

2024年11月6日(水)にはカルッツかわさきにおいて、「全国都市緑化かわさきフェア」&「GREEN×EXPO 2027」連携フォーラムを実施、フォーラムには、GREEN×EXPO ラボ チェアパーソンを務める、涌井史郎氏、マスターアーキテクトを務める隈研吾氏、当協会理事の吉高まり氏が登壇し、テーマ「持続可能な都市の未来をつくる ~全国都市緑化かわさきフェアから GREEN×EXPO 2027 へ~」について対談します。



●PR 出展(富士見公園会場/芝生広場 展示期間:2024年10月19日(土)~11月17日(日)) (横浜市、神奈川県、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会の共同出展)

GREEN×EXPO 2027 は、気候変動等の世界的課題に対し、"自然の力"に着目した解決策を模索していく博覧会です。自然・人・社会が共に持続するためのあり方や、一人ひとりの幸せな風景を描いていきます。

今回の展示では、大地から湧き出す樹木に見立てたモニュメントと、人にも生き物にも優しい秋の野原の 花々を演出した花壇で、「自然と社会の調和」を表現しています。

モニュメントは、隈研吾建築都市設計事務所デザインのもと制作しました。移動・組立・解体・保管・再利用が容易で、環境に応じて全体の形状」を変形できる、フレキシブルなジョイントシステムを開発し、環境負荷が小さく、自然と共生する、植物や生物のような、これからの建築のあり方を表現しています。

木材は持続可能な森林経営を実践する神奈川県立吉田島高等学校演習林の木材を活用しています。伐採・搬出・製材にあたっては、同校の生徒も携わっており、多様な人々による協働で制作された展示となっています。 ※春開催期間は、別展示を予定しています。



モニュメント



モニュメント(夜間ライトアップ時) 会期中毎日開催 17:00~21:00

●GLC 庭園出展 (等々力緑地会場/催し物広場付近 展示期間: 2024 年 10 月 19 日 (土) ~11 月 17 日 (日))

2023 年 12 月 8 日に、花や緑、農・食の未来を担う次世代リーダーを目指す神奈川県立の5つの農業高校(相原高等学校、中央農業高等学校、平塚農商高等学校、三浦初声高等学校、吉田島高等学校)の生徒による共創プロジェクト「GREEN LEADERSHIP CLUB」を立ち上げ、本博覧会の開催に向けて活動を行っています。本年 6 月 17 日には、GREEN×EXPO 2027 で実現したいことをテーマに、プレゼン発表会を実施しました。今回の出展では、発表会で提案のあった「台車の箱庭」をヒントに、これまでの活動で考えてきたGREEN×EXPO 2027 や全国都市緑化かわさきフェアで表現したいテーマを具体化し、各学校の生徒が制作した5つの作品を展示します。



作業風景



展示作品の1つ



●『全国都市緑化かわさきフェア』 & 『GREEN×EXPO 2027』連携フォーラム(富士見公園会場) 日時:2024 年 11 月 6 日 (水) 午後 1 時~3 時

全国都市緑化かわさきフェアと GREEN×EXPO 2027 とのコラボレーションにより、これからの持続可能なまちづくりを語る連携フォーラムを実施します。

【開催概要】

- ・テーマ:持続可能な都市の未来をつくる ~全国都市緑化かわさきフェアから GREEN×EXPO 2027 へ~
- ・日時:2024年11月6日(水) 午後1時~3時
- ・場所:カルッツかわさき 川崎市スポーツ・文化総合センター2階ホール (川崎市川崎区富士見1-1-4)
- ・主催:川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会、 (公社)2027年国際園芸博覧会協会
- 内容:
 - ○基調講演

涌井 史郎 氏: 造園家、GREEN×EXPO ラボ チェアパーソン、東京都市大学特別教授 岐阜県立森林文化アカデミー学長

- ○パネルディスカッション
- ・ファシリテーター: 涌井 史郎 氏
- ・パネリスト: 隈研吾氏(建築家、GREEN×EXPOラボマスターアーキテクト)

吉高 まり 氏 (三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社フェロー (サステナビリティ)、(公社)2027年国際園芸博覧会協会理事、同協会持続可能性有識者委員会委員)

鎌原 宜文 氏(国土交通省都市局大臣官房審議官(都市生活環境・国際園芸博覧会担当))

- ・参加無料、事前申込制(先着順)
- URL: https://green-for-all-kawasaki2024.jp/events/events-5038/

《全国都市緑化かわさきフェア開催概要》

名 称 第41回全国都市緑化かわさきフェア

提唱 国土交通省

主催者 主催者:川崎市、公益財団法人都市緑化機構

実施主体:川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

開催期間 秋 2024年10月19日(土)~11月17日(日)

※富士見公園会場は、期間中、夜間開園の日があります。

春 2025年3月22日(土)~4月13日(日)

アクセス ・富士見公園会場 (川崎区)

JR 川崎駅から徒歩約 16 分またはバスでカルッツかわさき・富士見公園下車

· 等々力緑地会場(中原区)

JR 南武線及び東急東横線「武蔵小杉駅」駅前1番乗り場より市バス(溝05、杉40)系統で2番乗り場より東急バス(溝02、川31)系統で「市営等々カグランド入口」または「市営等々カグランド前」下車

• 生田緑地会場(多摩区)

小田急線「向ヶ丘遊園駅」下車 南口から徒歩約 13 分 小田急線/JR 南武線「登戸駅」下車 生田緑地口から徒歩約 25 分 ※すべての会場へのご来場はなるべく公共交通機関をご利用ください。

愛称 Green For All KAWASAKI 2024

統一主題 みどりで、つなげる。みんなが、つながる。

ホームページ https://green-for-all-kawasaki2024.jp/

お問合せ かわさきフェア情報センター 電話 044-589-8691



2027年国際園芸博覧会について

大阪花の万博以来 37 年ぶりに国内で開催される A1 クラスの国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」 自然・人・社会が共に持続するための最適解、「幸せを創る明日の風景」を神奈川・横浜から描きます

【開催概要】

名称 2027年国際園芸博覧会

(International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)

正式略称 GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナナ)

開催場所神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設

開催期間 2027年3月19日(金)~ 2027年9月26日(日)

テーマ 幸せを創る明日の風景 ~Scenery of the Future for Happiness~

博覧会区域 約100ha (内、会場区域80ha)

クラス A 1 (最上位) クラス (AIPH 承認 + BIE 認定)

参加者数 1500 万人

・地域連携や ICT (情報通信技術) 活用などの多様な参加形態を含む

・有料来場者数:1,000 万人以上

公式サイト https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

本件に関するお問合せ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部企画課(担当:藤川)

Tel: 045-307-2046

ホームページ:https://expo2027yokohama.or.jp/